

水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和4年7月4日(月)
タイトル	2022東日本学生トライアスロン選手権那須塩原大会兼関東・東北・北海道学生トライアスロン選手権那須塩原大会 開催
水土里レポーター名	水土里ネット那須野ヶ原 星野恵美子

令和4年6月25日に大会に先駆け、那須塩原市黒磯文化会館に於いて開会式が行われました。今年で24回目となるこの大会ですが、一昨年はコロナ渦で中止となり、昨年は無観客で規模を縮小し行われました。今年も感染防止のガイドラインを設け、二年ぶりの有観客での開催となりました。

水土里ネット那須野ヶ原では土地改良施設の多面的利用の一環として、土地改良施設を開放しているもので、渡辺理事長と星野専務理事が大会役員(顧問)として就任し、大会の運営を積極的にサポートしています。また、この大会は那須塩原市、那須塩原市教育委員会をはじめ那須塩原警察署、那須広域消防組合、協賛各種団体、市民のスポーツボランティアの方々など地域ぐるみにより本大会を支えています。

翌26日、水土里ネット那須野ヶ原(那須野ヶ原土地改良区連合)の管理する戸田調整池で競技が開催されました。梅雨明けしたかのような猛暑の中、男子205名、女子59名、合計264名の大学生がエントリーし水泳・自転車ロードレース・長距離走の3種目を争う熱い戦いが繰り広げられま



渡辺那須塩原市長



した。今大会は、関東だけでなく東北、北海道の選手権も兼ねた大会となりました。スターターには那須塩原市長も生乳生産全国2位をアピールするため、牛のコスプレで登場し、大会を盛り上げました。

また今年行われる、第77回国民体育大会「いちご一会栃木国体」のトライアスロン会場に選ばれたことはこの大会の実績によるものです。

戸田調整池など農業用施設が、様々な用途に使用され、地域交流の架け橋となっていることを広く知って頂くことが、これからの農業の在り方にも深く繋がっていくことと考えています。これからも、地域と人々のコミュニケーション構築の場として、連合が管理する施設が大いに活用されることを願っております。今後ともご支援の程、宜しくお願いいたします。